

2023年1月26日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行
株式会社 もみじ銀行
株式会社 北九州銀行
株式会社 YMFG ZONE プラニング

山口・広島・北九州地域「第2回SIB研究会」の開催について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）および子会社である山口銀行（頭取 曽我 徳将）、もみじ銀行（頭取 小田 宏史）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）、YMFG ZONE プラニング（代表取締役社長 藏重 嘉伸）は、当社グループのパーパス（地域の豊かな未来を共創する）に基づく取り組みの一環として、新たな官民連携手法の一つとして注目される「ソーシャル・インパクト・ボンド（以下、SIBと言う。）」の活用促進を一段と加速させるため、昨年10月に「SIB研究会」を設立しました。

このたび、当社グループと地方創生にかかる連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社が同協定の取り組みに基づき「SIB研究会」の新たな協力機関として加わりました。新体制による「第2回SIB研究会」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

1. 「第2回SIB研究会」の開催概要

- (1) 名 称 山口・広島・北九州地域「第2回SIB研究会」
- (2) 日 時 2023年2月16日（木）13時30分～15時30分
- (3) 開催形式 現地会場・WEB（Zoom）のハイブリッド
- (4) 会 場 DREAM SHIP（下関市生涯学習プラザ）学習室1・2
- (5) 対 象 者 自治体職員
- (6) 主 催 山口フィナンシャルグループ、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行
YMFG ZONE プラニング（運営責任者）
- (7) 協力機関 ドリームインキュベータ、明治安田生命、日本政策投資銀行

※詳細は別添チラシをご参照ください

2. 山口フィナンシャルグループのサステナビリティへの取り組み

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「①人口減少・少子高齢化への対応」、「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

株式会社山口フィナンシャルグループ

総合企画部 広報・IR室

〒750-8603 下関市竹崎町4丁目2番36号

<https://www.ymfg.co.jp>



【S I Bの概要】

S I Bとは、地方自治体が民間資金を活用して行う成果連動型の事業であり、近年、社会課題を解決する新しいインパクトファイナンスのスキームとして注目されています。介護予防、公共施設・インフラ、医療等など、事前に予防することで将来発生する可能性のある課題を未然に防ぐことができる分野に適しており、地方自治体の財政支出の中長期的な削減効果が見込まれる分野での導入が期待されています。

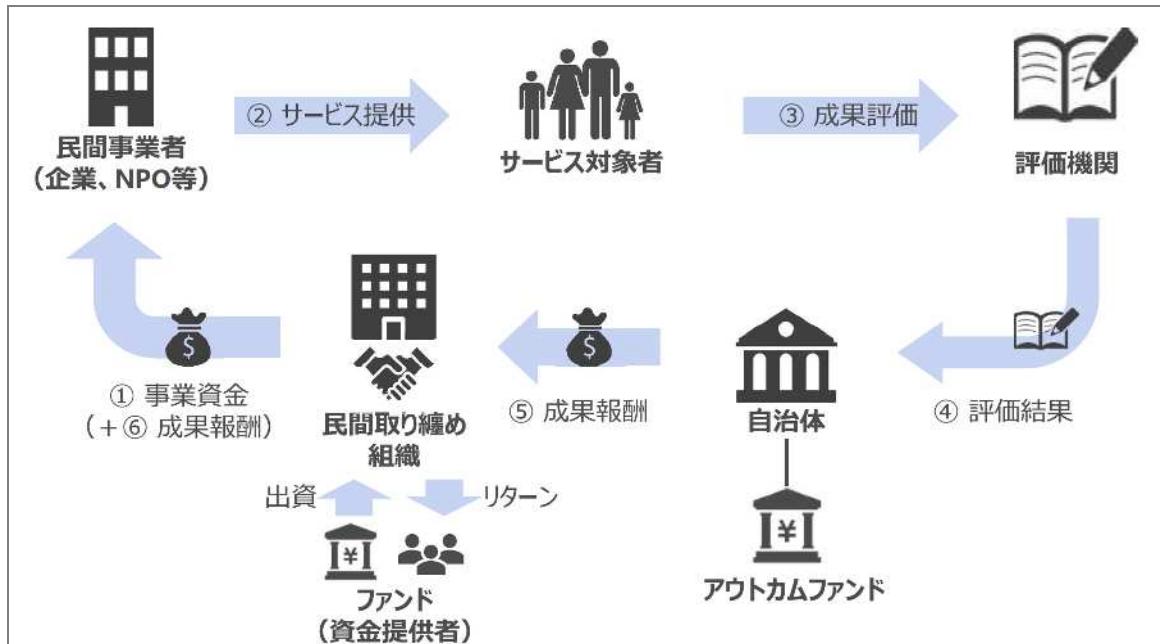


図 S I Bスキーム (イメージ)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

Y M F G Z O N E プラニング

網田・富原 (083) 223-4202

主催 山口フィナンシャルグループ、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行
YMFG ZONEプランニング(運営責任者)
協力 ドリームインキュベータ
明治安田生命、日本政策投資銀行

参加
無料

参加対象
自治体職員

山口・広島・北九州地域

第2回 SIB研究会

山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFG ZONEプランニングは、地域課題の解決を図るとともに民間の事業機会の拡大による経済成長を実現するため、2019年度より内閣府・国土交通省から「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」の選定を受け、官民連携(PPP/PFI)を積極的に推進しています。その取り組みの一つとして、2021年10月にドリームインキュベータと包括連携協定を締結し、新たな官民連携手法の一つとして注目される「ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)」の活用推進を開始しました。

山口・広島・北九州地域でのSIB推進を一層加速させるため、本研究会を通じて、SIBに関するノウハウ習得や情報交換等を行い、具体的な案件創出・案件形成に繋げ、民間主導による活性化を図ってまいります。

皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

日 時	2023年2月16日(木) 13時30分～15時30分 [受付開始]13時00分～
参加方法	現地会場・WEB(Zoom)のハイブリッド開催
会 場	DREAM SHIP(下関市生涯学習プラザ)学習室1・2(山口県下関市細江町3-1-1) ※施設の駐車台数には限りがございます(1時間無料)。満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。
プログラム	<p>第1部 基調講演 (13:30～) 「SIBの動向と展望」 (株)日本政策投資銀行 ストラクチャードファイナンス部 課長 北栄 隆一 氏</p> <p>第2部 パネルディスカッション (14:10～) テーマ「SIB導入の意義や可能性について」 【パネリスト】 内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付 参事官(成果連動型事業推進室) 中井川 季央 氏 (株)日本政策投資銀行 ストラクチャードファイナンス部 課長 北栄 隆一 氏 (株)ドリームインキュベータ 執行役員 吉田 泰治 氏 【モデレーター】 (株)YMFG ZONEプランニング 代表取締役 藏重 嘉伸</p> <p>第3部 協力機関からの情報提供 (15:10～) 「地元の元気プロジェクト」 明治安田生命の地方創生の取組みについて 明治安田生命保険相互会社 ブランド戦略部長 塩田 信行 氏</p> <p>第4部 個別相談会(事前申込制) (15:45～)</p>

問合せ先

(株)YMFG ZONEプランニング (担当 綱田/富原)
電話 083-223-4202
Email ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

定 員

現地 50名程度
WEB 100名程度

第2回 SIB研究会

〈登壇者紹介〉



株式会社日本政策投資銀行
ストラクチャードファイナンス部兼環境社会評価室
課長 北栄 隆一 氏

2005年日本政策投資銀行入行。都市開発部、関西支店都市開発課、地域調査部などを経て現職。現在はストラクチャードファイナンス部にて、国内外のプロジェクトファイナンスの他、地域調査部時代から取り組むPFS/SIBの組成・ファイナンスを手掛ける。
国土交通省グリーンインフラ官民連携プラットフォーム金融部会長、自治体各種委員歴任。福岡県出身。



**内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付
参事官(成果連動型事業推進室)**
中井川 季央 氏

1993年3月、専修大学経済学部経済学科卒業、同年4月に株式会社さくら銀行(現三井住友銀行)入行。主に事業会社宛て法人営業に従事した後、2004年10月に公共法人専門の本部セクションに配属。以降、国・自治体・独立行政法人・特殊法人など、公共法人宛ての営業や企画・支援業務に数多く携わる。特に公共債での資金調達・運用や、PPP/PFI、街づくりや地方創生、神戸市や豊中市でのSIB取組など、多岐に亘る分野で案件に関与。また川崎市や日本学生支援機構などに於いては、専門部会の委員にも就任。2022年5月より現職。



明治安田生命保険相互会社
ブランド戦略部長
塩田 信行 氏

1991年 成蹊大学法学院卒業
1993年 明治安田生命入社
2010年 調査部 調査グループ 主席スタッフ
2014年 広報部 広報グループ グループマネジャー

2018年 浜松支社 支社長
2021年 ブランド戦略部 部長



株式会社YMFG ZONE
執行役員 吉田 泰治 氏
早稲田大学商学部卒業、エジンバラ大学経営学修士(MBA)、ケンブリッジ大学経済学修士。三菱銀行(現三菱UFJ銀行)では、銀行、海外子会社、証券等幅広い金融業務に従事。ストラクチャードファイナンス部では不動産ノンリコースファイナンスなど、数多くのストラクチャードファイナンスを組成。DIIでは「社会課題解決×金融」に取り組む。新しいインパクトファイナンスのモデルを作り、社会課題の解決に挑戦。



株式会社YMFG ZONE
代表取締役 藏重 嘉伸

2002年4月山口銀行入行。営業店、本部にてプロジェクトファイナンスなどを担当。2015年7月YMFG ZONE Planningに出向。主にPPP/PFI、まちづくりなどを担当。2021年1月、YMFG ZONE Planning代表取締役社長に就任。国土交通省PPPサポーター、内閣府民間資金等活用事業推進委員会(PFI推進委員会)専門委員を務める。

〈山口・広島・北九州地域SIB研究会〉



〈申込方法〉 下記URLもしくは右のQRコードからWEB上の申込フォームにアクセスの上、必要事項をご入力ください。

<https://forms.office.com/r/dMnHzBddaa6>

■ 申込締切 2023年2月13日(月)17時まで